



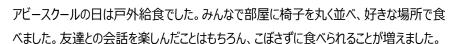
ドッジボールや鬼ごっこなどの集団遊びを通してルールを覚えたり、今までは集団遊びに 「怖い」「苦手だな」という気持ちをもっていた子も、友達と一緒にやってみたことで「楽し い」という気持ちに変わっていきました。

まぜまぜクラスでは、仲の良い友達とだけでなく他クラスの友達とも過ごして、様々な友達 と関わることを楽しんでいました。年長の部屋で遊んでイメージを膨らませていました。





自然観察園では、花びらを拾って友達と「きれいだね」と伝え合ったり、木登りをしてミカ ンを収穫したりして、この時期ならではの自然に自ら触れることを楽しんでいました。







にじいろ畑の野菜を収穫しました。「うんとこしょ。どっこいしょ。」と言いながらキャベツをみ んなで引っ張りました。自分達で収穫した野菜が給食に出ると、嬉しそうに見つめたり、 味わったりしていました。

折り紙制作をしてから、遊びの時間にも「作りたい!」と言い、自分で作り方を見ながら作った り、わからないところは友達に聞いたりして、自分達で遊びを進めていく中で助け合って解決し ようとする姿が見られました。





みんなで風船リレーをしました。その中で「今、風船ここにあるよ!」「パス!」などと言い、早く 風船を渡すための工夫をしていました。

部屋に掲示している「お手玉チャレンジ」の表を見ながら、お手玉を使った技に挑戦して いました。友達と「これできたよ!」と伝えたり、黙々と技ができるまで集中したりと、それ ぞれにお手玉遊びを楽しんでいました。

